

授業科目 介護総合演習 III

【担当教員名】 岡田 史、山崎 美夏		対象学年 2	対象学科 社会（介護福祉コース必修）
		開講時期 前期	必修選択 選択
		単位数 1	時間数 30
【ディプロマポリシーとの関連性】			
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度
○	◎	○	◎
【概要・一般目標：G10】 実習の教育効果を上げるため、介護実習前の介護技術の確認や施設等のオリエンテーション、実習後の事例報告会によって、介護サービス利用者に対する理解を深める <ul style="list-style-type: none"> ・介護実習 Ic の事前・事後に位置づけられる。 ・前半では介護実習 Ic の実習目的の理解と準備をする。 ・後半は実習 Ic の振り返りを行い、次の実習につなげる。 			
【学習目標・行動目標：SBO】 <ul style="list-style-type: none"> ・介護専門職の役割を理解する。 ・個別介護計画の必要性を理解する。 			
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション		
2	実習施設の概要		
3	実習施設の理解		
4	施設利用者の理解		
5	介護実習 Ic の意義・各施設の法的根拠・施設の理念・施設の機能等		
6	介護実習計画の立案・作成		
7	実習生としての態度・倫理の再確認		
8	介護実習 Ic の振り返り 1		
9	介護実習 Ic の振り返り 2		
10	介護実習 Ic の振り返り 3		
11	事例報告会 1		
12	事例報告会 2		
13	事例報告会 3		
14	事例報告会 4		
15	まとめ		
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>
			<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)			
参考書	実習の手引き		
その他の資料			
【評価方法】	【履修上の留意点】		
出席状況・事例報告等で総合評価する。			